

～新しい教育活動の適正な実施～



恩方中だより

ホームページ <http://hachioji-school.ed.jp/ongtj/>

八王子市立恩方中学校
令和8年1月23日発行
第9号
校長 植田 恭正



支え合いの中で人は成長する

始業式は厳しい寒さの中、生徒たちは元気に登校し、冷え込む体育館でも校歌を一生懸命歌う姿に、教師として大きな喜びを感じました。静かだった校舎に再び生徒の声が戻り、学校が動き出したことを実感しています。

始業式では、映画『千と千尋の神隠し』の話をしました。久しぶりに鑑賞すると、物語に描かれる「小さな過ち」「困難」「努力」「支え」「達成」という流れが、中学校生活と重なって見えました。失敗をしながらも、目標に向かって前に進み、周囲の支えを受けて成長していく主人公の姿は、私たちの日常そのものです。終盤の、暗いトンネルで後ろを振り返らずに進む場面は、過去にとらわれず未来へ進む大切さを教えてくれているようにも感じました。

学校生活では、思い通りにいかないことや、やってはいけないことをしてしまうこともあります。しかし、教師や保護者、友達が支え、共に前に進むことで成長が生まれます。先日、校長室で話をした生徒が、自分の失敗を振り返り「次は頑張ります」と語ってくれました。その姿に、日々の積み重ねが確かな成長につながっていることを感じました。



一方で、「まあいいか」「このくらいなら大丈夫だろう」という気の緩みには注意が必要です。特にSNSでは、軽い気持ちで行った行為が、消すことのできない形で残り、思わぬ広がりを見せることがあります。多くのトラブルは、小さな油断から始まります。行動を起こす前に「それでいいのか？」と立ち止まって考えることを忘れないでほしいと思います。

三年生は受験に向けての大切な時期、二年生は最高学年への準備、一年生はスキー移動教室とそれぞれに大切な活動が続きます。三月には合唱祭もあります。クラスや学年で力を合わせ、三学期を良い締めくくりの学期にし、良き一年であるように願っております。

最後になりますが、本年も、地域・保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。学校・家庭・地域が力を合わせ、生徒の健やかな成長を支えてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

校長 植田 恭正



生徒たちの活躍の記録

1・2年生は令和7年度2学期の学年納めの集会とレクを開催



二学期終業式前日の12月24日、1・2年生は学年集会と学年レクを行いました。2年生は1月からはいよいよ3年生0学期がスタートします。恩方で育ってきた友達とも1年後には新たな生活がスタートし別れを迎えることになります。2月の学年末テストが終わると3月からは3年生の試験範囲の学習がスタートします。すべてはスタートダッシュ。そんな思いを込めて2年生一人一人は学年レクを楽しんでいました。

1年生は2月には小学6年生対象の新入生保護者説明会や制服採寸、授業体験などが行われ、いよいよ後輩が入学します。3月には中学校入学後の集団行動集大成となるスキー移動教室も実施されますので、気持ちも新たに学年納めを行っていました。入学後は幼さが目立った1年生ですが、2学期になってからの成長ぶりには目を見張るものがあります。今後の成長が楽しみです。

特色ある教育活動「STEAM教育」の一環として恩方産ゆずを使ったゆず風味のビール製造を地元聖パウロ学園高校と合同で行いました！



本校 2 年生が行ったゆずの収穫後、地元の聖パウロ学園高校がさらにゆず収穫を行いました。今回、本校恩方カルチャークラブの有志と聖パウロ学園高校の生徒が合同でそのゆずの皮むきを行いました。このゆずは地元で有名な高尾ビールさんの協力のもとで地産地消の恩方産ゆず風味のビールに加工されることとなります。高尾の名を冠したクラフトビール「高尾ビール」は 2017 年から製造が始まり、高尾周辺のお店で入手できるようになり一躍有名になりました。高尾ビールを製造するのは「おんがたブルワリー」で、高尾ビール株式会社代表の池田周平さんが社長です。昨年に引き続き、今年も八王子市獣害対策課が企画をしてくれました。恩方の獣害対策からはじまり、恩方の地域課題を学び、ゆずを収穫する必要性や恩方の里山を学び、恩方産のゆずに触れ、恩方発祥の商品になる過程を学ぶ恩方中学校区独自の STEAM 教育として特色ある教育活動として位置づけ、今後も様々な課題に挑戦していきたいと思います。



田邊・木村ペアが八王子市中学校バドミントン冬季大会で第 3 位

令和 7 年度八王子市中学校バドミントン冬季大会で本校バドミントン部の 2 年生田邊愛菜・木村心咲ペアが第 3 位に入賞しました。

部活動改革の中でバドミントン部に女子の入部ができるようになってから、大きく躍進を続けるバドミントン部の今後の活躍が楽しみです。



TAMA アンサンブルフェスタ中学生部門において本校管楽六重奏が銀賞受賞

TAMA アンサンブルフェスタ中学生部門において、本校吹奏楽部の管楽六重奏メンバーが銀賞を受賞しました。1 月の東京都中学校吹奏楽連盟主催のアンサンブルコンテストの前哨戦となる大会での銀賞受賞は、今年の締めくくりとして素晴らしい結果となりました。来月の大会も頑張ってください！



陸上部が年納め高尾山ウォーキングを実施！

陸上部は年末年始に体力づくりとウォーキングによるレクリエーションを取り入れたイベントを毎年行ってきました。12 月 26 日に、高尾山でウォーキングをして疲労回復も目的としたアクティブレストを取り入れ、今年 1 年の締めくくりを行いました。天候にも恵まれて、充実した 1 日となったようです。



始業式を前に部活動も本格的スタート

各部活動は始業式を前に活動を本格化させました。陸上部では、始業式を前に昇降口前の清掃や花壇への水やりなどを行っていました。他の部も新年のスタートに様々な決意のもとで練習を行いました。先生方も始業式を前に生徒を迎える準備や入試に向けた準備など大忙しの仕事はじめとなりました。



吹奏楽部は第 5 回音の輪アンサンブルコンサートに出場！

府中にある音楽振興会音の輪主催の第 5 回音の輪アンサンブルコンサートに本校吹奏楽部が出演し、今月行われる東京都中学校アンサンブルコンテストの曲目「イギリス民謡による行進曲」を演奏しました。年末に行われたアンサンブルフェスタにおいても、金賞まであと少しのところまできており、残りの期間でしっかりと曲を自分たちのものにできるかが勝負。素晴らしい発表の機会となりました。

横浜市中学校ソフトテニス部智仁杯において本校ソフトテニス部女子が市外チームでありながら優勝！

横浜市の中学校ソフトテニス部が参加する智仁杯と呼ばれる大会があります。これは横浜市内の中学校が、その年の強化リーグや県・関東大会出場へ繋がる重要な大会の 1 つとして位置づけられているものです。この智仁杯に、本校ソフトテニス部が男女とも招待チームとして参加しました。男子は予選リーグ 2 位で決勝トーナメントに進出しましたが、名だたる有名校におされ初戦敗退。しかし、女子は予選リーグ 1 位で決勝トーナメントに進出し、見事優勝しました。八王子



市のチームが政令指定都市の横浜市の大会において優勝するのは異例のことです。当日は北日本を中心とした寒波の営業もあり、物凄い強風の中、選手一同が頑張った成果といえます。また本校ソフトテニス部の小山部活動指導員を中心としたコーチ陣の成果といえます。この偉業を成し遂げた男女チームともまだ2年生を中心としたチームで、今年の活躍が期待されております。



恩方中学校周辺に猿が多数出沒していますので要注意！

1月中旬にかけて恩方中学校ならびに周辺集落にかけてサル（オナザチ）の群れが多数出沒しています。現状危害を加えることはありませんが、登下校中などに注意を呼び掛けるなどの対応を行い、教職員による見回りを行っています。八王子市獣害対策課などにも協力を依頼し、外部委託の団体などにも追い払いなどをお願いいたしました。人に慣れるとさらに危害を加えてくる可能性もありますので、絶対に猿などの野生動物を見ても近づかないなどを徹底してください。



第21回八王子市合同作品展が実施されました！

八王子市立小・中・義務教育学校の児童・生徒による作品を展示する、合同作品展・第21回「おおり展」が19日（月）まで開催されました。会場はエスフォルタアリーナ八王子でした。市立小学校・義務教育学校（前期課程）と、市立中学校・義務教育学校（後期課程）が参加し、子どもたちが精魂込めて制作した作品の数々が一堂に会したイベントで今年は21回目になります。本校からも多くの作品が選ばれました。対象者は後日表彰されます。



第 3 回実用英語技能検定試験を本校準会場で実施！

本校、学校運営協議会が主催する英検準会場で、2級から5級まで小学生 9 名を含む 20 名が真剣に検定試験に取り組みました。なかには、部活を休んだり、これから部活という生徒もいて、多方面で頑張っている姿に感心させられました。



事前予告無しの地震想定避難訓練を開催！

年度の総まとめとして事前予告無しの地震を想定した避難訓練を行いました。首都圏直下型地震や南関東地震、立川断層地震、南海トラフ地震など関東地方は多くの地震の危険にさらされており、常に危機感をもつことが大切です。生徒一人一人の命を守る大切な訓練となりますので、各自が意識をもって取り組んでいました。



1 年生がスキー移動教室に向けた取り組みをスタート！

3 月に行われるスキー移動教室に向けての取り組みがいよいよスタートしました。1 年生の今年一年の集大成となる集団行動。スキーを通じて、一つの目標に向かって努力をする姿勢や仲間と協力する姿勢、親元を離れて二泊三日の同級生との共同生活を通じて自立を学ぶ機会にもなります。また、ルール決めや団体行動を通じて、



2025 年を漢字一文字で表すと

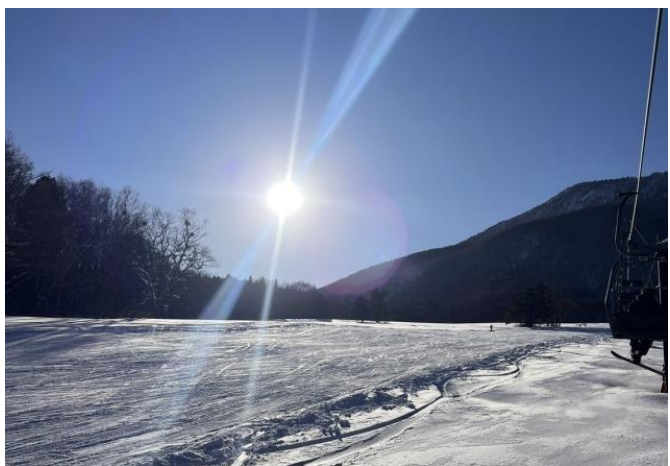
3 年間の一番の思い出を尋ねると一番多いのが修学旅行。2 番目が体育祭を初めてクラス対抗からクラスを 3 色に分けて学年横断の対抗戦に変えたことを挙げてくれました。理由は「新しいことに挑戦した責任とやりがい」と答えてくれます。そこで、2025 年の恩方中学校の漢字は文句なしに「新」ということで決定しました！



高校校長など社会の第一線で活躍をされている方々です。3年生の推薦入試受験生の半数近くが参加を希望し、面接に臨んでいました。

学運協主催の推薦入試模擬面接講座を開催！

本日、21日私立推薦入試が行われています。恩方中学校は市内でもトップクラスの推薦入試合格率を誇っております。その秘密の一つが教職員と地域が一体になったサポート体制にあります。昨日も学運協主催の模擬面接講座が行われ、学運協委員による面接練習が行われました。面接を担当してくれたのは元八王子市教育委員や元都立



保護者向け 1年生のスキー移動教室説明会を開催！

20日（水）に1年生保護者向けスキー移動教室説明会が実施されました。半数以上の方が参加し、当日行程や費用について高橋学年主任などからの説明がありました。あわせて安全対策ならびに緊急時や体調不良の際の対応について旅行手配をしているのが株式会社JTBからも説明がありました。今後は参加確認書ならびにレンタル品の

の申し込みを実施します。令和8年3月3日から5日の実施となります。

